



2023年1月30日

各位

会社名 三菱製紙株式会社
代表者名 代表取締役社長 木坂 隆一
(コード：3864、東証プライム)
問合せ先 海外事業統括部長 小幡 浩司
(TEL. 03-5600-1481)

**(開示事項の経過) ドイツ事業 フレンスブルク工場の事業売却に関するお知らせ
(会社分割(吸収分割)及び承継会社の持分譲渡)**

当社は、2023年1月30日開催の取締役会において、ドイツ連結子会社である三菱ハイテクペーパーヨーロッパGmbH(以下「MPE」)のフレンスブルク工場における事業(以下「本事業」)を売却することについて決定いたしましたのでお知らせいたします。

MPEが新たに準備する会社(以下「新会社」)に対して、本事業を吸収分割の方法で承継させた上で、新会社の全持分をQuantum Capital Partners GmbH社傘下のQCP Equity GmbH社100%出資子会社であるTimber QCP GmbH社に譲渡いたします。(以下、この取引を「本事業売却」)

なお、本吸収分割は、完全子会社間の会社分割(吸収分割)であるため、本吸収分割に関する事項については開示事項・内容を一部省略して開示しています。

記

1. 事業売却の理由

当社は、2022年8月5日に「ドイツ事業 フレンスブルク工場における事業からの撤退に関するお知らせ」にて公表したとおり、本事業から撤退することを決定し、撤退方法について検討を重ねてまいりました。その結果、Timber QCP GmbH社へ事業売却することが最善の選択であると判断し、本事業の売却を決定いたしました。

2. 本事業売却の日程

本事業売却承認の取締役会決議	2023年1月30日
持分譲渡契約締結日	2023年2月上旬(予定)
吸収分割契約締結日	2023年3月下旬(予定)
吸収分割効力発生日	2023年度上期(予定)
持分譲渡実行日	2023年度上期(予定)

3. 会社分割の要旨

(1) 会社分割の日程

上記「2. 本事業売却の日程」に記載の通りです。

(2) 会社分割の方法

MPEを分割会社とし、新会社を承継会社とする吸収分割です。

(3) 会社分割に係る割当ての内容

本吸収分割に際して、新会社が発行する株式は、その全てをMPEに交付します。その後、MPEは

保有する全株式を Timber QCP GmbH 社へ譲渡致します。

(4) 会社分割に伴う新株予約権に関する取り扱い

該当事項はありません。

(5) 会社分割により増減する資本金

本吸収分割による MPE の資本金の増減はありません。

(6) 承継会社が承継する権利義務

新会社は、本吸収分割の対象となる事業に係る資産、負債、契約上の地位およびその他これらに付随する権利義務のうち吸収分割契約書において定めるものを承継いたします。

(7) 債務履行の見込み

新会社が、本吸収分割の効力発生日以降において負担すべき債務について、履行の見込みに問題はないものと判断しております。

(8) 会社分割の当事会社の概要

	分割会社	承継会社
①名称	三菱ハイテクペーパーヨーロッパ GmbH	未定
②所在地	ドイツ連邦共和国 ビーレフェルト市	ドイツ連邦共和国
③代表者の役職・氏名	役職：Managing Director 松澤 茂治	未定
④事業内容	紙の製造及び販売	未定
⑤資本金	11,759 千ユーロ	未定
⑥設立年月	1799 年	未定
⑦決算期	12 月 31 日	未定
⑧大株主及び持株比率	三菱ペーパーホールディング 100% (ヨーロッパ) GmbH	三菱ハイテクペーパー 100% ヨーロッパ GmbH
⑨直近事業年度の財政状態及び経営成績 (2021 年 12 月期)		
純資産	△887 百万円	—
総資産	21,078 百万円	—
売上高	34,319 百万円	—
経常利益	△2,387 百万円	—
当期純利益	△2,670 百万円	—

※三菱ペーパーホールディング(ヨーロッパ) GmbH は、当社の完全子会社です。

※承継会社は、新たに準備する会社であり、直近事業年度の財政状態及び経営成績の開示は省略しています。

※分割会社は、ドイツ会社法上の有限会社であるため、1株当たり情報は記載しておりません。

(9) 分割する事業部門の概要

①分割する部門の事業内容

フランスブルク工場における感熱紙、インクジェット紙、バリアコート紙の製造販売

②分割する事業の経営成績 (2021 年 12 月期)

売上高：7,848 百万円

③分割する資産、負債の項目及び金額

総資産：4,862 百万円、総負債：3,350 百万円

※上記は、2021年12月31日時点のものです。実際に分割する資産及び負債の金額は、上記金額に本吸収分割の効力発生日までの増減が調整されたうえで確定いたします。

④本吸収分割後の状況

本吸収分割に伴う当事会社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金及び決算期については変更ありません。また、本持分譲渡の実行日をもって、新会社の全持分をTimber QCP GmbH社に譲渡する予定です。

4. 本持分譲渡の概要

(1) 持分譲渡の日程

上記「2. 本事業売却の日程」に記載の通りです。

(2) 譲渡する新会社の概要

上記「3. 会社分割の要旨」における「(8) 会社分割の当事会社の概要」の「承継会社」欄に記載の通りです。

(3) 本譲渡の相手先の概要

①名称	Timber QCP GmbH	
②所在地	Seidl-Str. 62, 82031 Grünwald, Germany	
③代表者の役職・氏名	Steffen Goerig (Managing Director)、Tilman-Claudius Richter (Managing Director)、Christian Vonier (Managing Director)	
④事業内容	資産管理業	
⑤資本金	25,000 ユーロ	
⑥設立年月日	2022年6月9日	
⑦純資産	22,800 ユーロ (2022年12月31日)	
⑧総資産	23,540 ユーロ (2022年12月31日)	
⑨大株主及び持株比率	QCP Equity GmbH (100%)	
⑩上場会社と当該会社の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

(4) 譲渡持分比率、譲渡価格及び取得前後の所有持分の状況

①異動前の出資持分 (議決権所有割合)	100% (100%)
②譲渡持分 (議決権所有割合)	100% (100%)
③譲渡後の出資持分 (議決権所有割合)	0% (0%)

※譲渡価額につきましては、譲渡先との秘密保持義務の観点から開示は差し控えさせていただきます。

5. 今後の見通し

本事業売却により、2023年3月期第3四半期決算に特別損失として約32億円の事業譲渡損失引当繰入額を計上する見込みです。本件が当社連結業績に与える影響については、直近の業績動向等を含め現在精査中です。今後、2022年11月14日に公表した業績予想を見直す必要が生じた場合には速やかに公表いたします。